

平成24年度

決算報告書

(第3期事業年度)



自 平成24年 4月 1日
至 平成25年 3月31日

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

平成24年度 決算報告書

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額（決算－予算）	備考
収入				
運営費交付金	13,149	13,180	31	(注1)
施設設備等整備費補助金	268	266	▲2	(注2)
自己収入	415	361	▲54	
依頼試験手数料等	237	200	▲37	(注3)
財産売払収入	144	119	▲25	(注4)
知的財産関連収入	15	14	▲1	(注5)
雑収入	19	28	10	(注6)
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,597	1,304	▲293	
受託研究等収入等	1,467	1,211	▲256	(注7)
循環資源利用促進基金収入	130	94	▲36	(注8)
補助金収入	69	91	22	(注9)
目的積立金取崩	400	—	▲400	(注10)
計	15,898	15,202	▲696	
支出				
研究経費	1,129	1,048	▲80	(注11)
一般管理費	2,990	2,724	▲266	(注12)
人件費	9,845	9,203	▲642	(注13)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	1,597	1,298	▲299	
受託研究等経費等	1,467	1,205	▲262	(注14)
循環資源利用促進基金事業費	130	93	▲37	(注15)
施設設備等整備費	268	266	▲2	(注16)
補助金	69	91	22	(注17)
計	15,898	14,631	▲1,267	
収入－支出	—	571	571	

(注1) 前年度からの繰越があったことなどにより、予算に比して決算額が31百万円増加しました。

(注2) 注16に示した理由により、予算額に比して決算額が2百万円減少しました。

(注3) 依頼者等の減少などにより、予算額に比して決算額が37百万円減少しました。

(注4) 畜産物や木製加工品等の売払収入の減少などにより、予算額に比して決算額が25百万円減少しました。

(注5) 特許権の実施料の減少などにより、予算額に比して決算額が1百万円減少しました。

(注6) 法人財産使用料や預金利息の増加などにより、予算額に比して決算額が10百万円増加しました。

- (注7) 年度途中で採択を見込んでいた受託研究等の減少などにより、予算額に比して256百万円減少しました。
- (注8) 注15に示した理由により、予算額に比して決算額が36百万円減少しました。
- (注9) 公募型研究の増加などにより、予算額に比して22百万円増加しました。
- (注10) 目的積立金の取崩を中止したことにより、予算額に比して400百万円減少しました。
- (注11) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が異なるため、損益計算書と決算報告書の研究経費の額が相違しています。また、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して80百万円減少しました。
- (注12) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が異なるため、損益計算書と決算報告書の一般管理費の額が相違しています。また、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して266百万円減少しました。
- (注13) 職員人件費等の減少により、予算額に比して決算額が642百万円減少しました。
- (注14) 注7に示した理由などにより、予算額に比して決算額が262百万円減少しました。
- (注15) 入札結果に基づく契約確定額の減少などにより、予算額に比して37百万円減少しました。
- (注16) 入札結果に基づく契約確定額の減少などにより、予算額に比して決算額が2百万円減少しました。
- (注17) 注9に示した理由により、予算額に比して決算額が22百万円増加しました。